

糸魚川市 シルバーだより

発行

公益社団法人糸魚川市
シルバー人材センター

糸魚川市竹ヶ花579番地

TEL (552) 9954

FAX (552) 9959

編集 広報委員会

令和8年7月1日号



初夏、権現岳麓の万年雪

主な内容

- 令和8年度定時総会報告
- 理事長就任のごあいさつ
- 会員の広場
- 職員交代のお知らせ
- センターからの報告・お願い
- ★ 互助会 令和8年度通常総会
- ★ 令和8年度事業計画

通
巻

67号



令和八年度

定時総会報告

令和八年度定時総会が六月三日「ビーチホールまがたま」を会場に五十九名の出席と三百十五名の委任状により開催されました。開会にあたり原理事長は、「全国的な傾向でもあり、当センターでも会員数の減少が大きな課題である。シルバー人材センターの役割や魅力を改めて発信し、新たな会員の確保に繋げていくことが重要である。」「昨今の急激な物価高は当センター運営に大きな影響を及ぼしている。燃料費や資材費の上昇など、さまざまな面で厳しさが増しているが、限られた財源の中で効率的かつ安定した運営に努める。」「会員の皆様が安心・安全に働くことができる環境を整備し、発注者の皆様にも信頼される事業運営のため、法令遵守を徹底しながら適切に対応する。」「シルバー人材センターの公益性の確保と透明性の向上が求められる中、社会から信頼される法人として、適正な運営と情報公開に努める。」との決意が述べられ、総括として

「地域社会におけるシルバー人材センターへの期待はますます高まっている。会員が培ってきた豊かな経験や技術は地域にとって貴重な財産であり、これからも互いに支え合いながら、地域に必要なセンターづくりを進めてまいりたい。」とあいさつがありました。



(原理事長のあいさつ)

また、ご来賓として、糸魚川市井川副市長、糸魚川市議会 古畑議長、糸魚川公共職業安定所 山本所長をお招きし、それぞれご祝辞を頂戴いたしました。続いて、継続して十年間在会の会員表彰が行われ、受賞者を代表しまして青海地区の山崎毅さんが謝辞を述べられました。また、十年以上勤務の職員表彰も合わせて行われました。

次の議長選出では、青海地区の大瀬信明さんが選出され、議事では六件の報告と三件の議案を審議し、全ての議案を原案どおり承認していただきました。



(議事進行を行う大瀬議長)

定時総会終了後に、新たに選任された役員（理事・監事）による理事会が開催され、理事長、副理事長、常務理事などの選任が行なわれました。また、顕彰規程に基づき役員表彰が審議され、旧役員二名の表彰を決定いたしました。



会員表彰

糸魚川地区

松本 吐一・高辻 ミヤ

野本 俊一・石倉恵美子

田代 洋子・早水 隆

石沢 健一

青海地区

大塚 哲雄・小野 敏明

伊藤 秀文・大平 和義

山崎 毅・金子 典夫

能生地区

伊藤 正昭・土井 要

山本 民男・木島シズ子



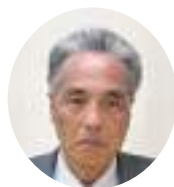
職員表彰

北口有紀子（顕彰規程第四条第三号）

(顕彰規程第4条第1号) (敬称略、会員番号順)

理事長就任の

ごあいさつ



原 義男

令和8年度定時総会において役員の改選が承認され、その後に関催された理事会において理事長に再任いただきました。

令和7年度の法律の改正により、公益法人では、ガバナンス（統治・支配・管理）強化や運営に関する透明性の向上を図るため、会員などではない、外部からの理事・監事を置くことが義務づけられました。当センターでも、役員の改選に合わせて、外部理事、外部監事を選任いたしました。今後は、外部の第三者の目から見たセンターの運営について、厳しくも適切なご意見が伺えるものと期待しております。

シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいを感じ、地域社会の活性化に貢献することを目的としています。今回承認いただきました役員一同は、この目的の達成と当センターの会

員の皆さまがいつまでの健康で安心して就業できるよう、精一杯努めてまいります。引き続き会員の皆さまからもご支援、ご協力を賜われますようお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

新役員体制

理事長	原 義男
副理事長	早津 一郎
筆頭理事	見邊 太
常務理事（事務局長）	星野 剛正
理事	磯野三枝子
	小掠 晴夫
	下澤 正明
	富田 恵子
	堀田須美江
	渡邊 信夫
理事（外部）	山岸千奈美
代表監事（外部）	金子 裕彦
監事	沢田 和彦

役員表彰

田代 洋子

谷内田清二

（顕彰規程
第4条第2号）
（敬称略、五十音順）

会員の広場

北陸新幹線

糸魚川開通で



須沢 大塚 哲雄

家の前を北陸新幹線の高架が走っている。田中角栄元総理が新幹線を中心とした高速鉄道や高速道路を地方に行き渡らせることで人口と産業の地方分散を実現し、「過疎と過密」を同時に解消することを打ち出し『日本列島改造論』を出版した。それから五十年あまり北陸新幹線は東京から長野、糸魚川を通り金沢へ伸び二十四年三月には敦賀まで開業した。その間、新幹線は一部で着工後消滅した路線もあるが角さんの夢を繋ぎ、その後も過密化を想定した第二東海道を角さんの構想通り「リニアモーター方式」を導入し、工事中である。

また、角さんは新幹線建設と共に在来線の能力アップを解き、通学通勤輸送と貨物輸送に力を入れ、都市部と地方都市を結び鉄道全体を生かすともめている。現状は

どうだろう。新幹線の通ったあとの在来線は第三セクターとなり、全国の九割がそのように赤字路線となり苦しい経営が続いている。車社会の現在、通勤客増は望めない中で貨物輸送は最近のトラック運転手不足による時間外労働増加が問題となり貨車の見直しがされていると言われる。新幹線は東京日帰りを楽に出来る便利さの一面、新潟方面は直通がなくなり第三セクターを挟むため、チケットは二ヶ所で購入となり、乗り継ぎにも大きな不便さが出ている。また、新幹線窓口も閉鎖し券売機に年配者の列を眼にし、新幹線開通と在来線を角さんはどう見るだろう。



糸魚川駅ホームに入る北陸新幹線

職員交代のお知らせ

就任のごあいさつ



常務理事
(兼)事務局長
星野 剛正

四月一日から事務局長として、六月三日から常務理事としてお世話になっております。勉強不足もあり初めて経験する業務が多く、不慣れなため緊張する日々を過ごしております。

現在、糸魚川市でも少子高齢化が著しく進行し、労働力不足が課題となっております。そうした中、シルバー人材センターの果たす役割は大きく、地域経済の発展と活力ある街づくりには欠かせない存在となっております。私も、会員の皆様がいままで健康で安心して地域社会でご活躍できるように、微力ながら精一杯努めてまいりますので、ご指導、ご協力をいただきますようお願い致します。



能生支所長
猪又 正美

四月より、能生支所でお世話になっております猪又と申します。市内早川地区で生まれ、地元就職、楽しく仕事をさせていただきましたが、還暦を迎え、地域に貢献できる仕事に就きたいとの思いからセンターにお世話になった次第です。ご利用者からの『例年と同じ作業をお願いします』とのお依頼を快諾した後に内容を確認すると、就業されていた会員さんが体調不良であったり、既に退会されていたりと、お仕事を引き受けていただけの方の選定に頭を抱えながら、既に三ヶ月が経ちました。会員の皆様からの『大丈夫だね』『心配せんでもやっておくれ、多岐にわたる活躍に刺激を受けながら、奮闘している毎日です。明るく丁寧な対応を心掛け、一日も早く皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。』



本所業務係職員
土田 直子

今年四月より本所業務係でお世話になっております。着任から三ヶ月が経ちましたが、まだまだ学ぶことも多く、日々勉強の毎日を送っております。役職員の皆さまならびに会員の皆さまにご指導いただきながら、業務に取り組みさせていただきます。今後とも会員の皆さまが楽しく安心して仕事に取り組める環境づくりと地域の皆さまに喜んでいただける活動のお手伝いができるよう努めてまいります。引き続き、ご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

公式Instagram

入会説明会や活動情報を発信しています。
皆様の『フォロー』や『いいね!』をお待ちしています。



「猛暑日」「酷暑日」の予報が出たら要注意!!



熱中症から
身を守ろう!!

熱中症による死亡、重症化の
多くが初動の遅れ

早期発見と予防対策が重要!

重症度Ⅰ度(軽症)

- ・めまい・立ちくらみ・手足のしびれ
- ・気分不快・筋肉のこむら返り

重症度Ⅱ度(中等症)

- ・頭痛・吐き気、嘔吐
- ・体のだるさ・力が入らない

重症度Ⅲ度(重症)

- ・高体温・意識がない・体のけいれん
- ・呼びかけに反応しない
- ・真つ直ぐに歩けない。

早めの応急処置と水分補給を

暑さ対策

- ・「暑さ指数」の計測
- ・日陰での作業と良好な風通し
- ・透湿性、通気性の良い服装
- ・冷却効果のある服装
- ・こまめな水分(塩分)補給
- ・定期的な休憩、休息

他の人も自分も

暑い日、いつもと違ったら

熱中症を疑いましょう!

退任のごあいさつ



前常務理事
(兼) 事務局長
見邊 太

私ごとではございますが、このたび常務理事と事務局長を退任することとなりました。振り返りますと、この五年間、会員の皆さまをはじめ、理事の皆さま、関係機関の皆さまに支えていただきながら、無事に職責を務めることができました。心より感謝申し上げます。

また、日々の仕事を通じて、シルバー人材センターは単なる就業の場ではなく、人と人とのつながりや、生きがいを育む大切な場所であることを改めて実感しております。そして、退任後は私自身も会員としてセンターに参加させていただくこととなりました。これまでと立場は変わりますが、一会員としてセンター活動に協力し、微力ながら地域のお役に立てればと思っております。その際には、どうぞ皆さまよろしくお願いいたします。

最後になりますが、当センターの今後ますますの発展と、会員の

皆さまのご健康、ご活躍を心よりお祈り申し上げ、退任のあいさついたします。
五年間、本当にありがとうございました。



前本所業務係長
樋口 昭人

令和六年四月よりシルバー人材センターに勤務してまいりましたが、この三月末をもちまして退職いたしました。着任当初は不慣れなことも多く、戸惑う日々もありましたが、役職員の皆様、そして会員の皆様の温かいご支援のおかげで、無事に務めを終えることができました。心よりお礼申し上げます。

在職中を振り返りますと、至らぬ点も多々ございましたが、多くの会員の皆様と出会い、温かいお声をかけていただいたことは、引込み思案な私にとって大きな励みであり、かけがえのない財産となりました。深く感謝申し上げます。また、会員の皆様が生き生きと活動される姿に触れ、健康であること、そして生きがいや喜び

を持って日々を過ごすことの大切さを改めて実感いたしました。今後の人生においても、この学びを胸に歩んで参りたいと存じます。結びに、センターのさらなるご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。二年間という短い期間ではございましたが、大変お世話になりました。



前能生支所長
池亀 久司

この度、三月末を持ちまして退任いたしました。在職中の七年間においては、会員の皆様には大変お世話になり、無理難題なお仕事にもご協力を賜わりまして、心より感謝申し上げます。

地域密着に根差した事業体である「シルバー人材センター」は、時代背景も相成って就業依頼内容も多種にわたり年々増加傾向です。その反面、企業の雇用延長などで新規会員の確保が厳しくなる現状ですが、地域に寄り添い、会員さまと発注者さまとのマッチングを微力ながらも担える業務に携わることができ、充実した日々を過ご

させていただきました。今後につきましては、一会員として皆様と楽しく、自分らしい働き方をみつけれられるようにと考えておりますので、引き続きご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。
最後になりますが、会員さまのご健勝とご活躍により、シルバー人材センターが益々ご発展されますようご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



現場だより



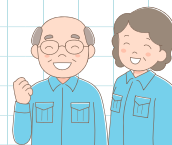
え、清掃に、様清た。に、新鉄道内し合室、を2に、構ま待清前中、行た駅し、の午交替で、新開し、毎日が替わらめ川入、どの会がいます。かキ魚開、い、組の会がいます。月ト系を、1組の会がいます。4この務改、あ、人11なち注業改、あ、人11な

活動報告



5月26日 庭木剪定講習会

現在、剪定作業に就業中の方には技能向上、これから就業を希望する方には基礎を学び、仕事を知るきっかけになったようです。安全な作業についても再確認できました。



5月27日

安全・適正就業委員会 安全パトロール

委員会による安全パトロールで作業環境や安全対策の状況を確認しました。昨年は、草刈り作業中の事故が多く発生しました。会員の皆さまにおかれましては、引き続き「安全就業」に心掛けていただくようお願いいたします。



安全就業の心得

ひとり一人が安全就業を意識し
「事故ゼロ」を目指しましょう！

- ① 日頃からの健康管理に努める
- ② 仕事の前日は十分な睡眠をとる
- ③ 服装、履物、保護具は作業に適したものを着用する
- ④ 仕事を始める前には準備運動を行う
- ⑤ 器具類は使用前に必ず点検する
- ⑥ 加齢による身体機能の低下を認識し無理をしない
- ⑦ 安全第一を心掛け、急いでありわてたりしない
- ⑧ 就業場所は常に整理整頓に努める
- ⑨ 共同作業では合図、連絡を正確に行う
- ⑩ 仕事場への往復は交通事故に遭わないようにする

〈全国統一安全就業スローガン〉

声掛けは 仲間を守る

いのち綱

シルバー人材センター事業

安全・適正就業強化月間

毎年7月1日から31日まで

編集後記

私事ですが昨年の暮れころから両膝が痛み出し最近では正座ができなくなりました。月に三〜四回は医者通いで注射を打ち、痛み止めの飲み薬を買っております。そんな自分のまわりにも膝、腰、肩が痛くて思うような動きが出来ないと口にされる方のいかに多いことか、寄る年波に勝てない、逆らえないということでしょうか！

それでも私たちは明日も、明後日も、その先にも生活を続けて行かなければなりません。その為にも好きなものを食べ、好きな本を読み、好きなスポーツを見て笑顔のある日常を作ることが大事なのでは？気持ちだけでも明るく元気にシルバーの仲間とともに頑張っていきたいものです。

(渡邊信夫)

広報委員

委員長

渡邊 信夫
猪又 正明
谷口 修
土田 義孝
見邊 太

シルバーのようす

令和8年5月31日現在

会員総数 455名 (479) 男性 290名 (314) 女性 165名 (165) () 内は前年同月

互助会だより

令和八年度 会員互助会通常総会

○とき 六月三日(水)

○ところ ビーチホールまがたま

会長あいさつ

原 義男

本日はご多用のところ、令和八年度シルバー人材センター会員互助会通常総会にご出席いただき、誠にありがとうございます。日頃より互助会活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

互助会は、会員相互の親睦と交流を深め、仲間づくりを通じて健康で明るい活動につなげていくことを目的として、さまざまな事業を行っております。これまで多くの会員の皆さまにご参加いただき、交流の輪を広げてまいりました。しかしながら、近年は会員数の減少が続いており、それに伴い、互助会事業への参加者も少なくなってきました。社会環境や生活スタイルの変化により、人と人と

のつながりが希薄になりがちな時代ではありますが、だからこそ、互助会活動の役割はますます大切になっていくと感じております。互助会の行事は、単に楽しみの場というだけでなく、会員同士が親睦を深め、健康維持や生きがいづくりにつながる貴重な機会でもあります。行事に参加することで新たな交流が生まれ、お互いに支え合う関係づくりにもつながってまいります。今後も、より多くの皆さまに参加していただけるよう、内容の充実や参加しやすい環境づくりに努めてまいりますので、ぜひ積極的に各種行事や事業へご参加くださいますようお願い申し上げます。



【議案】

- 第一号議案「令和七年度事業報告・収支決算報告について」
- 第二号議案「令和八年度事業計画・収支予算について」
- 第三号議案「会則の一部改正について」

全ての議案を原案のとおり承認いただきました。



令和8年度事業計画



※会員親睦旅行の実施

9月25日（金）に柏崎市への観光バスに乗って、ゆっくりとした日帰り旅行を予定しています。

苔庭、造り酒屋を見学し、日本酒の試飲もあります。「高柳じょんのび村」では、入浴、昼食を楽しみます。多くの会員の皆さんの参加をお待ちしております。



（昼食の「じょんのび籠盛御膳」）



（苔庭が見どころの貞観園）

※地区別交流会

センターの懇談会終了後に、会員の相互の親睦と情報交換を目的とした交流会を予定しています。

多くの会員の皆さんの参加で、楽しいひと時を過ごしましょう。



（昨年の糸魚川地区）

※スポーツ交流事業

グラウンドゴルフ大会を予定しています。誰でもすぐに始められる楽しいスポーツ、グラウンドゴルフ。気軽に参加して親睦を図りましょう。



（昨年のアクアホールグラウンド）



（昨年の能生布引グラウンド）

今年のグラウンドゴルフ大会開催予定

☆7月2日（木）（須沢臨海公園）

☆9月2日（水）（能生布引グラウンド）

☆10月2日（金）（美山グラウンドゴルフ場）

※サークル活動の推進

現在、グラウンドゴルフ、日帰りの旅サークルがあります。サークルへの加入や新たにサークルを作りたいなどがありましたら、お気軽に事務局へお問い合わせください。